

チャペル週報

指をさすこと 呪いの言葉をはくことを
あなたの中から取り去るなら
飢えている人に心を配り
苦しめられている人の願いを満たすなら
あなたの光は、闇の中に輝き出で
あなたを包む闇は、真昼のようになる。
(イザヤ書 58:9b-10)



2005 4.18 ~ 4.22 No.2
関西学院宗教センター

チャペル・スケジュール

時間 10:35 ~ 11:05 場所 各学部チャペル

- 4月18日(月) 神 嶺 重 淑 (神学部専任講師)
社 建学の精神 ルース・グルーベル (宣教師)
経 讃美歌と校歌に親しもう 関田 義之 (経済学部OB)
院 樋 口 進 (宗教センター宗教主事)
-
- 4月19日(火) ランバスチャペルアワー 於、ランバス記念礼拝堂(上ヶ原)
神 ランバスチャペルアワーに合流
文 田 淵 結 (宗教主事)
法 讃美歌指導 関西学院聖歌隊
経 讃美歌と校歌に親しもう 関田 義之 (経済学部OB)
商 ランバスチャペルアワーに合流
総 福 田 豊 生 (総合政策学部教授・学部長)
-
- 4月20日(水) 神 柳 谷 雄 介 (M2)
文 永 田 雄次郎 (文学部教授)
社 建学の精神 打樋 啓 史 (宗教主事)
法 Christian Morimoto Hermansen (宣教師)
経 讃美歌と校歌に親しもう 関田 義之 (経済学部OB)
商 辻 学 (宗教主事)
理 讃美歌をおぼえよう! ピアノ・オルガン連弾、アンサンブル演奏
総 イースター礼拝 今泉信宏 (宗教主事) 於;KSCランバス記念礼拝堂
-
- 4月21日(木) 神 赤 刎 正 清 (M2)
法 讃美歌指導 関西学院聖歌隊
経 English Chapel Michael Lessard-Clouston (宣教師)
商 English Chapel Richard Stinson (宣教師)
総 総合政策学部学生チャペルサポート委員会
-
- 4月22日(金) 神 岡 本 拓 也 (M2)
文 アンドレアス・ルスターホルツ (宣教師)
社 建学の精神 打樋 啓 史 (宗教主事)
経 春の音楽チャペル 混声合唱団エゴラド
商 関西学院聖歌隊チャペルコンサート
理 「あなたなら、どうする?」松木真一 (宗教主事)

ランバス早天祈祷会 毎金曜日 午前8:20~8:40 於:ランバス記念礼拝堂(上ヶ原)

4月22日(金) 情報メディア教育センターのために 奥野 卓 司

総合政策学部早天祈祷会 毎木曜日 午前8:40~ 於 宗教主事室

成長させてくださる神様

望 月 康 恵

一定の齡を重ねた後に、人間の成長は止まるものだと思っていた。「10代はよかった」「20代はよかった」と、年を経ることへの焦燥感や諦めのような嘆きを日常の会話の中で聞くことが多いからであろうか。

たしかに、以前と比べて身体的な成長が緩やかになっていることは日々感じるところである。ところが精神的な成長は、必ずしも身体の成長と比例しないようである。これはいったいどういうことだろうか。

クリスチャンの生活の中で、神との対話 祈りを通じて、名著との出会いによって、また人々との清い交わりを通じてもたらされる は貴重な時である。太陽の光によって草木が育つように、日々の営みの中で神と繋がり、成長させていただいている。「成長しよう」と自分で決意して達成できる類のものではない。過去にはわからなかったことや、おぼろげに感じていたことについて、徐々にあるいは突然に理解が深まり、思い悩んでいたことに答えが示される。身体による経験、頭による理解、そして何よりも神からのメッセージを感じる心、これらの働きによって私自身も育てられてきたことを確認する度に、感謝せずにはいられない。

日々新しくされながら生きることは、クリスチャンとしての恵みである。人生には不可解なことが多すぎる。イエス・キリストでさえも、十字架の上で死に直面した時に、父なる神に向かって「なぜわたしをお見捨てになったのですか」という問いを投げかけているのだ。しかし、当面は理解できないことや判らないことであっても、クリスチャンはありのままを受け入れ、希望の内に生活を過ごすことができる。なによりも信頼できる人生の拠り所が与えられており、それを信じて生きられることに勝る喜びはない。「だからわたしたちは落胆しません。たとえわたしたちの「外なる人」は衰えていくとしても、わたしたちの「内なる人」は日々新たにされていきます。・・・わたしたちは見えるものではなく、見えないものに目を注ぎます。見えるものは過ぎ去りますが、見えないものは永遠に存続するからです。」(コリントの信徒への手紙二 4章 16 - 18節)

(法学部助教授)

チャペル・オルガニスト募集

関西学院では毎年チャペル・オルガニストを募集しており、本年度は4月20日にオーディションを行います。採用されますと個人レッスンを受けることができ、チャペルの奏楽をはじめ、発表会、研究会、コンサートなどを通して、教会音楽を中心とした幅広い知識、技能を身につけることができます。

応募方法：「募集要項」「応募用紙」を宗教センター事務室（時計台2階）
または神戸三田キャンパス事務室（1号館キャンパス担当）で受け取り、オーディションの予約を応募用紙提出時にさせていただきます。

応募期間：4月2日（土）～4月19日（火）

お問い合わせ：宗教センター 0798 - 54 - 6018

関西学院イースター礼拝

イースター礼拝の中にキリスト教と関西学院のルーツを探してみましょう。

テーマ：平和の計画 A Future of Peace

メッセージ：ブラザー・ギラン（テゼ共同体）

と き：4月27日（水）午後5時～6時20分

ところ：ランバス記念礼拝堂（上ヶ原）

主 催：関西学院宗教活動委員会

第164回ランバス演奏会

ルネサンス、バロックのリュート歌曲のスペシャリストとして有名なデュオをお迎えして、チャペルコンサートを開催いたします。

平井満美子 / ソプラノ

佐野 健二 / リュート、ギター

と き：5月12日（木）午後5時開演

ところ：ランバス記念礼拝堂（上ヶ原）

<入場無料>

CDライブラリー

宗教センター事務室には教会音楽に関するCDを備えています。本学学生及び教職員であればどなたでも利用できますので、希望者は事務室までどうぞ。

教職員・学生有志による日曜礼拝

授業期間中の第2第4日曜日に一部英語を用いるバイリンガル形式で礼拝が行われています。どなたでも参加できますのでどうぞお越しください。

5月8日（日）22日（日）

午前10時～11時 関西学院会館ベーツチャペル

使用済み切手収集にご協力ください

本学では、日本キリスト教海外医療協力会（JOC S）切手部の活動に協力し、使用済み切手の収集をしています。記念切手、外国切手だけでなく、通常切手も対象としています。宗教センター常設の回収箱にお届けください。